

福剣連居合道だより

第057号 平成23年4月1日発行
発行 (社) 福岡県剣道連盟居合部
<http://iai.riai.info/>
発行人 迫野 康雄
〒807-0842 北九州市八幡西区永犬丸東町3-16-13
Tel:093-612-1512
編集人 上田 武尚
〒800-0201 北九州市小倉南区上吉田2-2-16
Tel:093-473-7323

はじめに

3月11日にいまだかつてない大地震が東北関東地方にあり、その後大津波が起こり東北地方は大打撃のところへ、福島原発の放射能事故と未曾有の震災で日本全体がパニック状態の中、復旧支援の輪が広がりつつある。

ここで居合道だより第42号のはじめのお釈迦様のたとえ話を再度掲載させていただきます。

ヒマラヤの山麓に森があった。その森に山火事が発生し、森の中に住んでいる虎や獅子は懸命に火を消そうとしたけれども、手がつけられなくなった。彼らも危険を感じたので、岩陰に隠れていたところ、一羽の小鳥が自分の羽根にわずかな水溜りをのせて、延々と燃え上がっている火を消そうとしている。それを虎や獅子が見て言った。「やめよ、やめよ。俺たちが出来ないことを、お前たちがそんな小さな体で水を運んで何になる。」小鳥は応じる「私が出来ないことはよくわかっています。けれども森が焼けるのを見ているわけにはいきません。出来る、出来ないではなくて、私は水を運ばずにはおれないのです。」

立ち足はだかる苦難は出来るところから少しずつ可能にする。どこまでも貫き通す努力に大きな叡智がある。私たち一人一人は微力でも集まれば大きな力となる。1日も早い復旧、復興に微力ながら援助、支援に協力しよう。「ガンバレ日本」

主な出来事

3/20 第13回全国居合道七段選手権

第37回北九州居合道大会

北九州市立総合体育館

3月11日に過去に経験をしたことの無い大地震が東北関東地方に発生し、大会を開催が危ぶまれたが、多数のご支援により開催することが出来た。大震災の影響で多くの方が欠場となったが、それでも900名を超える剣士が全国より集まり熱い戦いが展開され、事故も無く予定の時刻に閉会した。大会入賞者を以下に記す

第13回全国居合道七段選手権/第37回北九州居合道大会結果

(敬称略)

	優勝(市長賞)	準優勝	3位	3位
無段の部 所属県/大学名	有村 康太郎 山口	真島 要輔 京都大	伊吹 莉奈 鳥取	石原 駿 神戸学院大
初段の部 所属県/大学名	直原 綾香 岡山	海寶 丈彰 東京	渡邊 真司 京都産大	森 雅敏 大分
二段の部 所属県/大学名	船津 昌平 京都大	橋本 明弓 京都大	太田 晃司 神戸学院大	前田 圭悟 神戸学院大

			日高 大輔 宮崎	高井 正敏 福岡
三段の部 所属県	久保 博美 兵庫	磯野 美佐緒 福岡	有地 佑太 近畿大	酒井 幹夫 東京
四段の部 所属県	森 かおり 山口	宮崎 久幸 長崎	松原 秀樹 高知	東 朱美 愛知
五段の部 所属県	隠岐 充啓 兵庫	廣瀬 正祐 長崎	横井 俊高 香川	柳井 牧子 大分
六段の部 所属県	宇都宮 聡 愛媛	澤井 駒三 兵庫	森田 訓 北海道	平 禮道 長崎
七段の部 所属県	小川内 泰生 福岡	白井 慶子 兵庫	和泉 修二 福岡	坂本 和久 宮崎

優秀演武者賞（敬称略）

- ・ 小野澤 隆一（埼玉）・長谷川 義久（愛知）・小笠原 智子（香川）・松下 秋房（愛知）
- ・ 畠中 篤美（東京） ・宇都宮 毅（愛媛） ・久保田 千利子（鹿児島）

敢闘賞（敬称略）

- ・ 鈴江 菜々世（無段・神戸学院大）・横山 由美子（無段・鹿児島）
- ・ 鈴木 佳果（三段・神奈川）・宗像 純子（六段・北海道）・仲井間 憲亮（七段・沖縄）
- ・ 山洪 教則（七段・岡山） ・河西 洋治（七段・石川）

3/27 福岡県居合道審査会

福岡武道館

- ・ 受審者数 51名 実技合格者 46名
- ・ 学科受審者 44名（学科免除者2名） 全員合格



審査前のウォーミングアップ°

3/27 高段者稽古会

福岡武道館

審査会後、午後より高段者稽古会（5段以上）が開催された。

4・5月の予定

4/17(日) 第41回福岡県剣道連盟「武道大会」

福岡武道館

5/ 2(月) 第107回全日本剣道演武大会

京都市

5/ 3(火) 八段審査会・称号審査会

京都市

5/15(日) 居合道部理事会・総会

大濠会館